



## 新年のごあいさつ 春風献上

長門市長 南野 京右

2010年の輝かしい新春を迎え、市民の皆様にご挨拶申し上げます。また、平素から市政の推進に温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私は、昨年4月に市民の皆様のご温かいご支援をいただき、合併後の2代目市長として市政を担わせていただくこととなりました。4月24日の市長就任以来、市民との「対話」を基本に、市民の目線に立った行政運営に努めるとともに、「活力あるまち長門」の再生を目指して、市の置かれて行財政の状況を市民の皆様にご伝えながら、本市の基幹産業であります第一次産業の足腰を強固にすることを、私の市政運営の基本方針としてまいりました。

昨年は、この基本方針に沿っ

て、「徹底した行財政改革」と

「産業振興による地域活性化」を主要課題といたしまして諸施策を推進してまいりました。本年はこれを更に実のものとするために、具体的な方策を実行していく一年と位置付けております。行財政改革では、歳入規模に見合った予算編成や組織・機構の改編、アウトソーシング計画の推進などを中心課題とし、また産業振興策といたしましては、地域産品のブランド化の確立や付加価値を高める事業を展開してまいり所存でございますので、引き続き市民の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

また、昨年は市民と行政との「協働」の大切さ、力の大きさを改めて感じた一年でもありました。油谷大浦海岸で実

施した「クリーンアップ大作

戦」や「長門市海岸清掃の日」、「クリーンウオークinながと」では、多くの市民ボランティアの皆様のご参加をいただきました。参加された皆様の「自然と環境を守るために、今できること」との共通の思いが、10月に下関市との共催で開催いたしました「海ゴミサミット下関・長門会議」の成功へと結びついたと思っております。

また、下関市の小学生を二度にわたり地域の家庭に受け入れられた俵山地区における「子ども農山漁村交流プロジェクト」の取組みや、焼き鳥文化をアピールするために全国から25店舗もの焼き鳥店が集結した「やきとりピクニックながと」の盛り上がりにも、市民の大きな力とおもてなしの心の醸成を実感することがで

きました。

本年は「金子みすゞ」さんの没後80年の年となります。また、迎える2011年は香月泰男画伯の生誕100周年、そして「おいでませ！山口国体」が開催される年でもあります。今年の春から来年の秋にかけて、お二人に関連する様々な催しや、国体では4種目の競技が市内において開催されますが、市民の皆様との協働によりぜひとも成功させたいと思います。今年も真年であり、積極的に課題に向かっています。積極的に課題に向かっています。積極的に課題に向かっています。

おわりに、どうかこの一年が市民の皆様方にとって、素晴らしい年となりますよう祈念いたしました。年頭のごあいさつといたします。



## 新年のごあいさつ 「維新」

「維新」

長門市議会議長 松永 亘弘

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新「長門市」が誕生して3月には丸5年を迎えます。昨年は、4月に市長・市議会議員選挙、また、8月には衆議院議員選挙がありました。国政においては政権交代という大きな変化があり、本市政選挙においても、新市長及び新人3人を含む20人の議員が選ばれたところであります。

これにより委員会も総務、文教厚生、経済、建設の4委員会制度から、総務、文教厚生、経済建設の3委員会制度となりました。ある意味で議員一人ひとりは、これまで以上の

責任の附加を自覚し、市民の代表として活動することとなりました。

国政では民主党政権のもとで、公共事業や社会保険・福祉など行政執行上の諸改革をはじめ、国家戦略大臣や行政刷新会議の設置等政府の組織・機構上の改革など様々な変革が行われております。地方自治におきましても、「地域主権」の理念の下、国の規制を緩和、地方が自ら様々な事項を決められるように、自己決定機能の強化につながる新たな地域主権改革が進められるようでございます。

不安定な世界の経済状況と激動する国内の政治状況の中で、地方自治体の自己決定・自己責任の範囲はますます拡

大し、議会の持つ議決・監視機能の果たすべき役割が、これまで以上に重要になっていくものと考えられます。更に分権改革が一層進む中、首長と議会の二元代表制により構築されている地方政治においては、市長と議会が対等な関係性を有し、相互の抑制と均衡により地方自治の公正かつ円滑な運営を行うことが求められております。

私は激動の変革期には、議員それぞれが将来の夢や希望をしっかりと描き、持てる力の全てを出して、真摯で活発な議論を交わすことが、複雑多様な行政需要に的確に対応し、活路を切り開く地域独自の政策提案には、何にもまして必要であるばかりでなく、

市民の皆様のご負託と期待を担う市議会の重要な役割であると認識しております。また同時に、その使命の重大さを痛感しているところでもあります。

小さいからこそ実現できる「顔の見える自治」を実践していくために、「市民に開かれた議会」、「市民を代表して討論する議会」、「市民とともに行動する議会」を旨として、本年も引き続き全力で取り組んでまいります。

市民の皆様におかれましては、本年も市議会に対しまして、引き続き、ご支援、ご協力をいただきますよう心からお願いたしますとともに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。